

平成 28 年 度

事業報告書

公益社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会

平成28年度 事業報告書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

本年度の平成29年3月31日現在における事業実施状況は、次のとおりである。

1. 会 員

平成29年3月31日現在の会員数は次のとおりである。

会員数 23 会員

・乗馬普及地域団体 20 会員

・目的賛同団体 3 団体

2. 乗馬施設・乗用馬・乗馬指導者等登録事業

乗馬施設等登録規程に基づく登録は次のとおりであり、乗馬施設の登録は対前年比3乗馬施設増(7乗馬施設増、4乗馬施設減)、乗用馬登録は前年比10頭増、乗馬指導者は対前年比9名の増加であった。

乗馬施設 275 乗馬施設 ー別表(1)

乗用馬 5,088 頭

乗馬指導者 1,880 名(上級134名、中級281名、初級1,465名)

別表(1)

平成28年度 加入乗馬施設数の推移

地 区 名	平成27年度末	平成28年度			
		入会	退会	乗馬施設数	うち休会
北 海 道	21			21	
東 北	13		1	12	
北 関 東	26	1		27	
埼 玉	11			11	
千 葉	27	1		28	
東 京	4	1		5	
神 奈 川	20			20	
北 陸	7			7	
長 野	12			12	2
山 梨	11			11	
静 岡	14	1		15	

東 海	15		2	13	
東 近 畿	13			13	
京 阪	17	1		18	
兵 庫	8			8	
中 国	17	1		18	
四 国	6	1		7	
北 部 九 州	13			13	
中 九 州	11			11	1
南 九 州	6		1	5	
合 計	272	7	4	275	3

【新規加入乗馬クラブ】

ホースファームエルミオーレ茨城	(北関東地区・茨城県)
乗馬クラブクレイン千葉富里	(千葉地区・千葉県)
ライディングクラブモーヴァン	(東京地区・東京都)
ファナウステーブル	(静岡地区・静岡県)
鶴見緑地乗馬苑	(京阪地区・大阪府)
福山ホースクラブ	(中国地区・広島県)
ライディングクラブ r i t m o	(四国地区・香川県)

【退会乗馬クラブ】

ハーモニィセンター相馬ポニークラブ	(東北地区・福島県)
駒立乗馬クラブ	(東海地区・愛知県)
岐阜県馬の学校	(東海地区・岐阜県)
南九州市森林馬事公苑	(南九州地区・鹿児島県)

【休会乗馬クラブ】

軽井沢乗馬倶楽部	(長野地区・長野県)
明松寺馬事公苑	(長野地区・長野県)
ごとう乗馬クラブ	(中九州地区・長崎県)

3. 諸会議等

平成 28 年度に開催した主な会議等は、次のとおりである。

《総会の開催》

定時社員総会

6 月 21 日

議題

1. 平成 27 年度事業報告について

2. 平成 27 年度会計決算報告について
3. 理事及び監事の選任について
4. 定款の改正について

《理事会の開催》

第 1 回理事会

5 月 30 日

議題

1. 平成 28 年度定時社員総会に付議する議案について
2. 平成 28 年定時社員総会の開催について

第 2 回理事会

6 月 21 日

1. 代表理事及び業務執行理事の選定について

第 3 回理事会

9 月 20 日

議題

1. 給与規程・会計規程の改正について
2. 業務執行理事の報告について

第 4 回理事会（書面開催）提案書を発し理事会は同意書による書面決議とした

1. 理事会の決議があったものとみなされた日

12 月 13 日

2. 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

第 1 号議案

公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会の主たる事務所
の所在地等に関する件

第 5 回理事会

平成 29 年 2 月 13 日

議題

1. 平成 29 年度事業計画及び収支予算について
2. 平成 29 年度定時社員総会の開催について
3. 業務執行理事の報告について

《その他の会議等の開催》

常務理事会

5 月 30 日、6 月 21 日、9 月 20 日、
平成 29 年 2 月 13 日

地区会長会議

平成 29 年 2 月 14 日

指導者資格試験問題作成委員会

6 月 7 日、平成 29 年 3 月 21 日

指導者資格審査委員研修会

6 月 7 日

指導者資格合否判定会議

11 月 29 日

大衆と馬とのふれあいタイム 事業推進委員会	6月13日、平成29年2月22日
乗馬等を通じた被災地支援（馬とのふれあ い）事業推進委員会	6月13日、平成29年2月22日
馬の多様な利活用検討事業推進委員会	7月28日、平成29年3月27日
馬の多様な利活用事例集編集委員会	7月28日、12月8日、平成29年1月11日、 平成29年2月16日
乗用馬防疫推進事業委員会	8月17日、平成29年3月25日
馬の流通に係る調教技術向上推進事業委員会	平成29年3月27日
優良乗馬施設認定委員会	平成29年3月15日
J R L 監査	9月15日
J R A コンプライアンス監査	9月28日
J R A 監査	9月27日

4. 人事関係

平成28年度における役員等の異動は、次のとおりであった。

退任 常務理事	杉野 繁治	(6月21日)
〃 理 事	井上 真	
〃 理 事	土橋 武雄	
選任 常務理事	竹野 豪人	(6月21日)
〃 理 事	木村 一人	
〃 理 事	丹澤 太良	
〃 理 事	永峰 一弘	

5. 乗馬普及事業

広く一般市民に乗馬普及を図るため下記事業を行った。

(1) 大衆と馬とのふれあいタイム推進事業

J R Aからの助成を受け地域の児童から高齢者に至るまでを対象に、行政機関や教育機関、地域社会等と連携し一般市民が馬とふれあう機会を増加させ、馬の持つ魅力を広く伝えるとともに地域振興等に有意義であると認められる事業を主催もしくは協力した乗馬施設に対して補助金を交付しており、事業の実施件数は77件であった。

(2) 乗馬等を通じた被災地支援（馬とのふれあい）事業

（公財）全国競馬・畜産振興会からの助成をうけ、被災した地域の住民と馬とのふれあい活動を行うことにより、被災地の子供及び家族に明るく元気になってもらい、心身の健全な

発展に寄与する事業を実施した。実施件数は現地訪問型 42 件、乗馬施設招致型 21 件、都市部開催型 1 件であった。

(3) 乗馬技能認定事業

① 乗馬技能認定

乗馬愛好者の乗馬技術の向上意欲を図り、また効率的で安全な指導を行うため乗馬技能認定を行い、合格者に認定証を交付した。

なお、申請者数は 10,470 名、合格者 10,223 名であり、審査回数は 1,494 回、技能認定審査実施乗馬施設数は 155 施設であった。 －別表(2)

また、ウエスタン乗馬技能認定を普及するため、12 月 14 日福岡県宗像市でウエスタン乗馬技能認定審査員講習会を開催した。

別表(2)

平成 28 年度 乗馬技能認定結果

(単位：名)

年 度		27 年度	28 年度	前年度比
審査回数		1,397	1,494	106.9%
クラブ数		149	155	104.0%
5 級	申 請	5,069	5,438	107.3%
	合 格	5,064	5,433	107.3%
ウエスタン 5 級	申 請	24	35	145.8%
	合 格	24	35	145.8%
4 級	申 請	2,435	2,571	105.6%
	合 格	2,432	2,561	105.3%
ウエスタン 4 級	申 請	16	15	93.8%
	合 格	16	14	87.5%
3 級	申 請	1,335	1,365	102.2%
	合 格	1,217	1,220	100.2%
ウエスタン 3 級	申 請	4	6	150.0%
	合 格	4	5	125.0%
エンデュランス 3 級	申 請	48	48	100.0%
	合 格	47	45	95.7%
3 級障害	申 請	266	219	82.3%
	合 格	257	214	83.3%
2 級障害	申 請	165	140	84.8%
	合 格	157	138	87.9%

2級馬場	申請	469	485	103.4%
	合格	410	433	105.6%
ウエスタン2級	申請	0	0	0.0%
	合格	0	0	0.0%
エンデュランス2級	申請	20	28	140.0%
	合格	17	28	164.7%
1級障害	申請	14	8	57.1%
	合格	7	6	85.7%
1級馬場	申請	119	111	93.3%
	合格	101	90	89.1%
ウエスタン1級	申請	0	0	0.0%
	合格	0	0	0.0%
エンデュランス1級	申請	0	1	—
	合格	0	1	—
合計	申請	9,984	10,470	104.9%
	合格	9,753	10,223	104.8%

なお、技能認定1・2級合格者のうち、(公社)日本馬術連盟の定める騎乗者資格B級への移行措置者は193名であった。

—別表(3)

別表(3)

平成28年度 日本馬術連盟騎乗者資格 B級移行者数

(単位：名)

技能認定	障害		馬場		エンデュランス		合計
	1級	2級	1級	2級	1級	2級	
人数	0	96	3	84	0	10	193
	96		87		10		
B級			馬場馬術限定		エンデュランス限定		
日本馬術連盟騎乗者資格B級							

② ポニーライダー技能認定

中学生以下を対象として、乗馬技術の向上と馬との親和を図るためポニーを使った技能認定を行い、合格者に認定バッジを交付した。

認定登録者数は398名であった。

—別表(4)

別表(4)

平成 28 年度 ポニーライダー登録者数

(単位：名)

年度	27 年度	28 年度	前年度比
5 級	190	198	104.2%
4 級	94	53	56.4%
3 級	63	72	114.3%
2 級	33	50	151.5%
1 級	27	25	92.6%
合計	407	398	97.8%

(4) 普及乗馬大会

① 全国普及乗馬大会

一般市民を対象として、乗馬技術の向上と相互交流を図るため、6月18日～19日の2日間、御殿場市馬術・スポーツセンターで開催した。

② 地区普及乗馬大会

一般市民を対象にした各地区の乗馬大会を共催した。19地区振興会、1団体会員において実施した。

(5) 乗用馬取扱講習会事業

一般市民を対象として乗用馬の生態、飼育等の講習会を開催して、乗馬の普及を目的とした講習会を開催した。

今年度は今治市の野間馬ハイランドにおいて、馬の取り扱いの基本と基礎調教に関する講習会を実施した。受講者は本協会の有資格指導者16名、一般愛好者2名であった。

また、新潟県粟島浦村の依頼により、粟島浦村教育委員会の協力得て「馬と親しむセミナー」を粟島牧場等において開催した。参加者は村内の小中学生から大人まで26名であった。

(6) 乗馬普及広報事業

乗馬の健全な普及を図るため、乗馬に関する情報等をホームページに掲載し、広く乗馬の魅力を発信する他、様々なイベントを利用して広報に努め、地区乗馬倶楽部振興会等で実施する試乗会や普及乗馬大会等を地区乗馬倶楽部振興会のホームページやマスコミにも積極的に広報するよう依頼した。

5月3日～5日にJRA馬事公苑で開催されたホースショー及び11月3日にサンクスホースディズ in JRA馬事公苑に出店しパンフレット等を配布し乗馬の普及宣伝に努めた。

また、本協会のホームページに様々な乗馬に関することについて掲載し乗馬の普及を図った。

女性向け情報サイトへ乗馬に関する記事を掲載し、広く訴求した。

6. 乗馬施設関係事業

(1) 乗馬施設再貸付事業

乗馬施設等が乗馬普及に必要な動産の整備を行うにあたり、申請書に基づき審査の上、(公財) 畜産近代化リース協会から本協会がこれらを借り受け、乗馬施設等に再貸付を行った。

9 乗馬施設へ 13 件、取得価額総額 80,444,880 円の乗馬施設再貸付を実施した。

—別表(5)

別表(5)

平成 28 年度 (公財) 畜産近代化リース協会関係 事業実施状況 (新規)

乗馬クラブ名	機械施設名	数量	取得価格(円)	貸付開始日
江田島乗馬クラブ	軽トラック	1	813,240	平成 28 年 5 月 1 日
アバロン・ヒルサイドファーム	空調機設備	1	4,104,000	平成 28 年 6 月 1 日
三栄乗馬クラブ	ダンプ	1	5,432,400	平成 28 年 7 月 1 日
アイデア馬事苑	障害セット	1	1,406,160	平成 28 年 8 月 1 日
〃	ウォーキングマシン・簡易式覆馬場・簡易式厩舎	3	18,594,360	〃
中本乗馬倶楽部	トラック	1	8,748,000	平成 28 年 9 月 1 日
イクタトレーニングファーム	簡易式厩舎・開閉テント	2	24,187,680	平成 28 年 12 月 1 日
(株)水口スポーツセンター 水口乗馬クラブ	馬運車	1	15,508,800	平成 29 年 2 月 1 日
乗馬クラブルヴァード花畑	軽トラック	1	894,240	〃
ライディングクラブフジファーム	体重計	1	756,000	平成 29 年 3 月 1 日
合 計	10 件		80,444,880	

(2) 乗馬施設費利子補給事業

乗馬施設等が借入金で新規に乗馬施設の整備を行う場合、申請書に基づき書類審査及び現地確認を行い、適正であった案件を利子補給対象としている。

なお、平成 20 年度から新規の応募は受け付けていない。

(3) 優良乗馬施設認定事業

利用者の安全や周辺環境等に配慮した優良乗馬施設を認定するため、申請に基づき現地調査及び優良乗馬施設認定審査委員会の審査を経て乗馬施設を新規に認定すると共に、更新申請がある乗馬施設を認定した。

167 乗馬施設が認定されている。

7. 乗用馬整備関係事業

(1) 乗用馬防疫推進事業

(公財) 全国競馬・畜産振興会からの助成を受けて、下記の事業を行った。

乗用馬防疫推進委員会を開催し、効率的かつ円滑な事業推進及び当該事業の達成目標等の確認のため、8月17日学識経験者からなる委員会を開催した。また、自己評価結果の検証を行うため、平成29年3月9日に第2回委員会を開催した。

事業内容については、乗馬普及を目的として登録している乗用馬であって、軽種馬防疫協議会が指定する予防ワクチンのうち、馬インフルエンザワクチンを義務とし2種類以上の予防ワクチンを所定のワクチンプログラムに基づいて接種した馬を対象に実馬確認検査を行い、合格馬4,753頭に対し予防接種費の補助金を交付した。

(2) 乗馬活動保険推進事業

JRAからの助成をうけ乗馬活動保険推進事業活動中に発生する様々なトラブルから問題を回避するため、乗馬クラブが加入する傷害・賠償保険金額(年間)に、実馬確認検査に合格した4,753頭に補助金を交付した。

(3) 在来馬乗用化推進事業

本事業の取り組みの中でも初めての試みとして、「在来馬の保存と活用を推進するための連携協議会」を(公社)日本馬事協会と共催の上開催した。

また、公設動物園等の飼育担当者を対象とした馴致・調教の講習会を開催した。

① 「在来馬の保存と活用を推進するための連携協議会」の開催

開催日： 9月11日

場所： JA越智今治 野間支店大会議室(愛媛県今治市)

出席者： 農林水産省 2名、JRA 2名、独立行政法人十勝牧場 2名
今治市 2名、保存団体6団体 9名、活用者代表 4名
学識経験者 2名他 総勢31名で開催した。

② 「在来馬を活用する為の馴致・調教講習会」の開催

開催期間： 9月6日～10日

場所： のまうまハイランド(愛媛県今治市)

参加者： 愛媛県立とべ動物園飼育担当者 10名
のまうまハイランド職員 5名

(4) 馬の流通に係る調教技術向上推進事業

(公財)全国競馬・畜産振興会からの助成を受けて下記の事業を行った。

① 馬の流通に係る調教技術向上推進事業

馬の生産地において、これまで講習を行った人材の中から優れた人材を活用して、各地域の生産団体によって選抜された若馬に対し3ヵ月間の馴致調教を行い、乗用馬としての付加価値を向上させ公設市場への上場を果たした。

また、今年度は十勝地域において乗用馬の流通を活性化させるためのマーケティング研修を実施した。

② 事業推進委員会開催事業

馬の流通に係る調教技術向上推進委員会を平成29年3月27日に開催した。

(5) 馬の多様な利活用に関する検討事業

(公財)全国競馬・畜産振興会からの助成を受けて下記の事業を行った。

① 事業推進委員会・連携協議会の開催

7月28日に事業推進検討委員と現地調査を担当する調査委員が参集し、連携協議会を開催し事業を円滑に進行するにあたっての諸問題について討議した。また、当該事業の自己評価結果の検証を行うため平成29年3月27日に事業推進委員会を開催した。

② 馬の多様な利活用に関する実態調査事業

今年度は関東、北陸中部、関西地域において、地方公共団体や教育機関が馬を活用して取り組む観光振興や青少年に対する教育活動等に関する実態について調査した。

主な調査地は栃木県、東京都、静岡県、長野県、愛媛県、兵庫県であった。

③ 3年間の調査集大成である「馬の多様な利活用事例集」作成に伴い、編集委員会を7月28日、12月8日、平成29年1月11日、2月16日に開催した。

8. 乗馬指導者養成関係事業

一般市民を安全に乗馬指導できる乗馬関係者を養成するため、下記の事業を行った。

(1) 乗馬指導者養成講習会

① 初 級

初級乗馬指導者資格認定試験を受験する者を対象に、乗馬に関する知識及び技術の向上を目的として、8会場で講習会を実施した。 —別表(6)

<ブリティッシュ>初級

実施期間 6月27日～9月7日(1会場3日間)

実施場所 全国 7 地域
講 師 本協会資格審査委員
受 講 者 158 名

<ウエスタン>初級

実施期間 6 月 27 日～9 月 15 日 (1 会場 3 日間)
実施場所 東西日本 2 ヶ所 (東日本会場は、ブリティッシュ北海道会場と同時開催)
講 師 本協会資格審査委員
受 講 者 14 名

② 中級・上級

中級・上級乗馬指導者資格認定試験を受験する者を対象に、より高度な知識及び技術の向上を目的として、3 地域で講習会を実施した。 ー別表(6)

<ブリティッシュ>中・上級

実施期間 (東日本地域) 9 月 6 日～7 日
(西日本地域) 9 月 13 日～14 日
実施場所 (東日本地域) 山梨県馬術競技場
(西日本地域) 三木ホースランドパーク
講 師 本協会資格審査委員
受 講 者 (東日本地域) 中級 14 名 上級 6 名
(西日本地域) 中級 15 名 上級 1 名
(合 計) 中級 29 名 上級 7 名

<ウエスタン>中級

実施期間 (東日本地域) 6 月 27 日～29 日
(西日本は申し込みがなく中止)
実施場所 (東日本地域) ノーザンホースパーク
講 師 本協会資格審査委員
受 講 者 3 名

(2) 乗馬指導者資格認定

① 乗馬指導者資格認定試験

ブリティッシュ部門の初級認定試験及び中級・上級の学科試験を 10 月 25 日に全国 7 ヶ所において一斉に実施し、中級・上級の実技・面接試験は東西 2 ヶ所に分け、東日本地域は 11 月 8 日山梨県馬術競技場において、西日本地域を 11 月 15 日三木ホースランドパークにおいて実施した。

また、ウエスタン部門の初級・中級においても東西 2 ヶ所に分け予定したが、西日本地域は中級の申し込みがなく中止し、東日本地域はノーザンホースパーク、西日本地域

はエルランチョグランデにおいて、10月18日に実施した。

－別表(6)

② 資格審査員研修会

乗馬指導者資格審査委員に対し、実技試験の審査眼の統一を図り、試験内容の検討のため、6月7日にJRA馬事公苑において実務研修を行った。

③ 合否判定会議

11月29日にJRA馬事公苑において乗馬指導者資格認定試験の合否判定会議を行い、審議終了後それぞれの資格認定試験改善のため検討会を実施した。

<ブリティッシュ> 112名合格（初級92名、中級14名、上級6名）

<ウエスタン> 8名合格（初級5名、中級3名）

別表(6)

平成28年度 乗馬指導者養成講習会、資格認定試験

受講者数…………… 211名

受験者数…………… 192名

合格者数…………… 120名

(単位：名)

区分	地域	会場	養成講習会			資格認定試験					
			期間	申請者	受講者	申請者	受験者	合格者	不合格者	合格率	
初級	ブリティッシュ	北海道	ノーザンホースパーク	6/27～6/29	15	15	12	12	6	6	50.0%
		東北	ルネサンス棚倉	7/4～7/6	6	6	6	6	4	2	66.7%
		関東	中島トニアシュタール	9/5～9/7	67	64	55	53	36	17	67.9%
		北陸・中部	御殿場市馬術・スポーツセンター	8/17～8/19	23	22	19	18	12	6	66.7%
		関西	乗馬クラブクレインオリンピックパーク	7/11～7/13	24	24	23	23	18	5	78.3%
		中国・四国	岡山乗馬倶楽部	6/28～6/30	9	9	12	12	9	3	75.0%
		九州	福岡県馬術競技場	7/5～7/7	18	18	17	17	7	10	41.2%
	小計				162	158	144	141	92	49	65.2%
	ウエスタン	東日本	ノーザンホースパーク	6/27～6/29	6	6	5	5	2	3	40.0%
		西日本	エルランチョグランデ	9/13～9/15	8	8	8	8	3	5	37.5%
小計				14	14	13	13	5	8	38.5%	
初級合計				176	172	157	154	97	57	63.0%	
中級	ブリティッシュ	東日本	山梨県馬術競技場	9/6～9/7	14	14	14	14	8	6	57.1%
		西日本	三木ホースランドパーク	9/13～9/14	15	15	15	15	6	9	40.0%
	小計				29	29	29	29	14	15	48.3%
	ウエスタン	東日本	ノーザンホースパーク	6/27～6/29	3	3	3	3	3	0	100.0%
中級合計				32	32	32	32	17	15	53.1%	

上級	ブリティッシュ	東日本	山梨県馬術競技場	9/6～9/7	7	6	6	5	5	0	100.0%
		西日本	三木ホースランドパーク	9/13～9/14	1	1	1	1	1	0	100.0%
	上級合計				8	7	7	6	6	0	100.0%
合計					216	211	196	192	120	72	62.5%

- 注) 1. ウェスタン部門 中級の西日本地域は、申込者がいないため、開催せず。
2. ウェスタン部門の西日本地域講習会は、6月に予定していたが、4月14日に発生した熊本地震のため、9月に延期して実施。
3. 初級乗馬指導者資格認定試験は、ブリティッシュ部門10月25日、ウェスタン部門（中級含む）10月18日に 実施。
4. ブリティッシュ部門の中・上級乗馬指導者資格認定試験は、学科10月25日、実技・面接については東日本が11月8日、西日本は11月15日に実施。

(3) 乗馬指導者巡回指導

乗馬指導者資格取得者を対象に乗馬技術及び調教技術の向上を図るため、ブリティッシュ部門の巡回指導を3月に2地区で予定していたが、講師を依頼していたJRA馬事公苑普及課職員が、2020年オリンピック・パラリンピックの会場改修工事のため、宇都宮へ移転となり、業務多忙により講師派遣が不可能となったので中止した。

(4) 乗馬指導者競技会

① 全国乗馬指導者競技会

乗馬指導者の技術向上を図るため、6月17日～19日の3日間、御殿場市馬術・スポーツセンターで、ブリティッシュ部門とウェスタン部門を同時に開催した。

② 各活動地域の乗馬指導者競技会

7活動地域において一般の競技と併せて開催した。

－別表(7)

別表(7)

平成28年度 各活動地域の乗馬指導者競技会

開催地域	開催月日	会場
北海道	10月15日～16日	ノーザンホースパーク
東北	9月24日～25日	乗馬クラブエクセラ
関東	9月7日(馬場) 11月25日(障害)	中島トニアシュタール
北陸中部	10月27日～28日	御殿場市馬術・スポーツセンター
関西	11月25日～26日	水口乗馬クラブ
中国四国	平成29年2月4日～5日	エヒメ乗馬クラブ
九州	12月17日(障害) 平成29年2月18日(馬場)	福岡県馬術競技場

(5) 乗馬指導者資格更新講習会

既に乗馬指導者資格を取得している者を対象に乗馬指導の知識のレベルアップを図るために、関西活動地域（大阪市）、北海道活動地域(札幌市)の2地域において人馬の基礎訓練・安全対策等について講習会を実施した。

関西活動地域（新大阪丸ビル新館）

実施日：平成29年2月7日 受講者59名

北海道活動地域（北海道立総合体育センター「北海きたえーる」）

実施日：平成29年2月28日 受講者20名

平成 28 年 度

会計決算報告書

公益社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	140,101,196	124,370,442	15,730,754	
現金	42,092	45,066	△ 2,974	
普通預金	80,059,104	64,325,376	15,733,728	
定期預金	60,000,000	60,000,000	0	
未収金	5,375	0	5,375	
仮払金	508,150	0	508,150	
概算払金	290,770	148,640	142,130	
立替金	244,458	1,000,000	△ 755,542	
貯蔵品	3,982,427	4,893,067	△ 910,640	
流動資産合計	145,132,376	130,412,149	14,720,227	
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
退職給付引当資産	46,742,894	42,638,294	4,104,600	
乗馬振興事業特別積立資産	16,000,000	16,000,000	0	
再貸付事業積立資産	40,713,616	39,844,814	868,802	
特定資産合計	103,456,510	98,483,108	4,973,402	
(2) その他固定資産				
備品	2,195,683	63,300	2,132,383	
ソフトウェア	492,002	197,401	294,601	
電話加入権	372,008	372,008	0	
その他固定資産合計	3,059,693	632,709	2,426,984	
固定資産合計	106,516,203	99,115,817	7,400,386	
資産合計	251,648,579	229,527,966	22,120,613	
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	4,881,276	3,846,655	1,034,621	
仮受金	14,742,914	10,253,111	4,489,803	
預り金	480,667	397,808	82,859	
賞与引当金	3,422,726	3,290,577	132,149	
流動負債合計	23,527,583	17,788,151	5,739,432	
2. 固定負債				
退職給付引当金	46,742,894	42,638,294	4,104,600	
固定負債合計	46,742,894	42,638,294	4,104,600	
負債合計	70,270,477	60,426,445	9,844,032	
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	
(うち基本資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
2. 一般正味財産	181,378,102	169,101,521	12,276,581	
(うち基本資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(56,713,616)	(55,844,814)	(868,802)	
正味財産合計	181,378,102	169,101,521	12,276,581	
負債及び正味財産合計	251,648,579	229,527,966	22,120,613	

貸借対照表内訳表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科目	公益目的事業 会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取引 消去	合計	備考
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金	9,633,143	97,272,583	33,195,470		140,101,196	
現金	0	0	42,092		42,092	
普通預金	9,633,143	37,272,583	33,153,378		80,059,104	
定期預金	0	60,000,000	0		60,000,000	
未収金	5,375	0	0		5,375	
仮払金	508,150	0	0		508,150	
概算払金	290,770	0	0		290,770	
立替金	0	244,458	0		244,458	
貯蔵品	3,982,427	0	0		3,982,427	
流動資産合計	14,419,865	97,517,041	33,195,470	0	145,132,376	
2. 固定資産						
(1) 特定資産						
退職給付引当資産	37,394,315	4,206,860	5,141,719		46,742,894	
乗馬振興事業特別積立資産	0	0	16,000,000		16,000,000	
再貸付事業積立資産	0	40,713,616	0		40,713,616	
特定資産合計	37,394,315	44,920,476	21,141,719	0	103,456,510	
(2) その他固定資産						
備品	1,766,105	193,310	236,268		2,195,683	
ソフトウェア	492,002	0	0		492,002	
電話加入権	271,566	40,921	59,521		372,008	
その他固定資産合計	2,529,673	234,231	295,789	0	3,059,693	
固定資産合計	39,923,988	45,154,707	21,437,508	0	106,516,203	
資産合計	54,343,853	142,671,748	54,632,978	0	251,648,579	
II 負債の部						
1. 流動負債						
未払金	2,061,083	3,240	2,816,953		4,881,276	
仮受金	2,535,228	8,347,000	3,860,686		14,742,914	
預り金	0	88,647	392,020		480,667	
賞与引当金	2,738,181	308,045	376,500		3,422,726	
流動負債合計	7,334,492	8,746,932	7,446,159	0	23,527,583	
2. 固定負債						
退職給付引当金	37,394,315	4,206,860	5,141,719		46,742,894	
固定負債合計	37,394,315	4,206,860	5,141,719	0	46,742,894	
負債合計	44,728,807	12,953,792	12,587,878	0	70,270,477	
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	
(うち基本資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)	
2. 一般正味財産						
(うち基本資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(40,713,616)	(16,000,000)		(56,713,616)	
正味財産合計	9,615,046	129,717,956	42,045,100	0	181,378,102	
負債及び正味財産合計	54,343,853	142,671,748	54,632,978	0	251,648,579	

注) 乗馬施設活性化支援事業において(公財)畜産近代化リース協会より借受け、登録乗馬施設に貸付けを行っている再貸付物件が231,725,008円ある。

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	13,672	22,497	△ 8,825	
特定預金受取利息収益	13,672	22,497	△ 8,825	
受取入会金及び会費	3,080,000	3,100,000	△ 20,000	
受取入会金及び会費	3,080,000	3,100,000	△ 20,000	
事業収益	102,691,372	95,233,365	7,458,007	
登録料収益	44,065,600	43,171,200	894,400	
指導者資格認定試験料収益	3,012,800	3,142,400	△ 129,600	
乗馬技能認定料収益	44,840,520	42,692,400	2,148,120	
再貸付事務手数料収益	1,737,604	1,052,977	684,627	
資格認定テキスト収益	9,034,848	5,174,388	3,860,460	
受取補助金等	138,770,068	134,675,709	4,094,359	
乗馬普及事業助成金	132,694,613	128,495,007	4,199,606	
内国産馬生産奨励事業助成金	6,075,455	6,180,702	△ 105,247	
雑収益	16,481	41,437	△ 24,956	
受取利息収益	16,481	41,437	△ 24,956	
経常収益計	244,571,593	233,073,008	11,498,585	
(2) 経常費用				
事業費	222,586,764	212,145,443	10,441,321	
役員報酬	6,508,525	6,862,506	△ 353,981	
給与手当	42,218,209	41,645,080	573,129	
社会保険料	7,517,253	7,480,461	36,792	
福利厚生費	251,735	284,224	△ 32,489	
馬とのふれあい補助費	23,911,267	23,413,676	497,591	
乗用馬保健衛生補助費	32,369,032	32,359,287	9,745	
乗馬施設整備補助費	27,392,360	29,345,636	△ 1,953,276	
競技会奨励費及び賞品費	3,558,091	3,469,833	88,258	
会議及び講習会費	11,346,029	11,683,466	△ 337,437	
旅費交通費	22,332,167	23,904,833	△ 1,572,666	
従事員賃金	3,357,437	3,159,150	198,287	
広報費	9,065,073	9,480,349	△ 415,276	
備品及び借料費	6,086,997	3,729,007	2,357,990	
減価償却費	173,889	195,937	△ 22,048	
消耗品費	282,521	229,651	52,870	
図書印刷製本費	13,169,760	4,262,205	8,907,555	
通信費	2,256,632	1,871,195	385,437	
光熱及び水料	450,594	518,610	△ 68,016	
役務費	3,415,737	1,732,481	1,683,256	
租税公課	2,576,000	2,451,100	124,900	
雑費	576,750	628,658	△ 51,908	
退職給付費用	3,653,094	3,373,729	279,365	
賞与引当金繰入	117,612	64,369	53,243	
管理費	9,708,244	9,045,253	662,991	
役員報酬	804,425	848,175	△ 43,750	
給与手当	5,217,982	5,147,145	70,837	
社会保険料	929,312	924,552	4,760	
福利厚生費	31,113	35,130	△ 4,017	
会議及び講習会費	22,921	20,786	2,135	
旅費交通費	438,470	412,665	25,805	
従事員賃金	118,544	99,850	18,694	

科 目	当年度	前年度	増 減	備考
備品及び借料費	753,087	427,653	325,434	
減価償却費	12,798	8,560	4,238	
消耗品費	33,791	28,072	5,719	
図書印刷製本費	85,069	107,786	△ 22,717	
通信費	263,637	214,175	49,462	
光熱及び水料	55,691	64,097	△ 8,406	
役務費	422,169	214,128	208,041	
雑費	53,192	67,545	△ 14,353	
退職給付費用	451,506	416,978	34,528	
賞与引当金繰入	14,537	7,956	6,581	
経常費用計	232,295,008	221,190,696	11,104,312	
評価損益等調整前当期経常増減額	12,276,585	11,882,312	394,273	
基本財産評価損益	0	0	0	
特定資産評価損益	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	12,276,585	11,882,312	394,273	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	4	0	4	
経常外費用計	4	0	4	
当期経常外増減額	△ 4	0	△ 4	
当期一般正味財産増減額	12,276,581	11,882,312	394,269	
一般正味財産期首残高	169,101,521	157,219,209	11,882,312	
一般正味財産期末残高	181,378,102	169,101,521	12,276,581	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	181,378,102	169,101,521	12,276,581	

正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計				法人会計	内部取引 消去	合計	備考	
	乗馬普及事業	小計	乗馬施設等 登録事業	乗馬施設 活性化支援事業	共通						小計
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
特定資産運用益	4,027	4,027	277	7,214	0	7,491	2,154	13,672			
特定預金受取利息収益	4,027	4,027	277	7,214	0	7,491	2,154	13,672			
受取入金及び会費	1,540,000	1,540,000	0	0	0	0	1,540,000	3,080,000			
受取入金及び会費	1,540,000	1,540,000	0	0	0	0	1,540,000	3,080,000			
事業収益	56,888,168	56,888,168	44,065,600	1,737,604	0	45,803,204	0	102,691,372			
登録料収益	0	0	44,065,600	0	0	44,065,600	0	44,065,600			
指導者資格認定試験料収益	3,012,800	3,012,800	0	0	0	0	0	3,012,800			
乗馬技能認定料収益	44,840,520	44,840,520	0	0	0	0	0	44,840,520			
再貸付事務手数料収益	0	0	0	1,737,604	0	1,737,604	0	1,737,604			
資格認定テキスト収益	9,034,848	9,034,848	0	0	0	0	0	9,034,848			
受取補助金等	130,401,437	130,401,437	2,246,314	1,429,473	0	3,675,787	4,692,844	138,770,068			
乗馬普及事業助成金	124,325,982	124,325,982	2,246,314	1,429,473	0	3,675,787	4,692,844	132,694,613			
内国産馬生産奨励事業助成金	6,075,455	6,075,455	0	0	0	0	0	6,075,455			
雑収益	13,063	13,063	1,248	674	0	1,922	1,496	16,481			
受取利息収益	13,063	13,063	1,248	674	0	1,922	1,496	16,481			
経常収益計	188,846,695	188,846,695	46,313,439	3,174,965	0	49,488,404	6,236,494	244,571,593			
(2) 経常費用											
事業費	213,430,689	213,430,689	6,020,050	3,136,025	0	9,156,075	—	222,586,764			
役員報酬	5,850,360	5,850,360	402,212	255,953	0	658,165	—	6,508,525			
給与手当	37,948,952	37,948,952	2,608,990	1,660,267	0	4,269,257	—	42,218,209			
社会保険料	6,757,081	6,757,081	464,549	295,623	0	760,172	—	7,517,253			
福利厚生費	226,278	226,278	15,557	9,900	0	25,457	—	251,735			
馬とのふれあい補助費	23,911,267	23,911,267	0	0	0	0	—	23,911,267			
乗用馬保健衛生補助費	32,369,032	32,369,032	0	0	0	0	—	32,369,032			
乗馬施設整備補助費	27,392,360	27,392,360	0	0	0	0	—	27,392,360			
競技会奨励費及び賞品費	3,558,091	3,558,091	0	0	0	0	—	3,558,091			
会議及び講習会費	11,327,275	11,327,275	11,461	7,293	0	18,754	—	11,346,029			
旅費交通費	21,819,197	21,819,197	373,456	139,514	0	512,970	—	22,332,167			
従業員賃金	2,819,077	2,819,077	500,642	37,718	0	538,360	—	3,357,437			
広報費	9,065,073	9,065,073	0	0	0	0	—	9,065,073			
備品及び借料費	5,470,834	5,470,834	376,544	239,619	0	616,163	—	6,086,997			
減価償却費	164,926	164,926	4,227	4,736	0	8,963	—	173,889			
消耗品費	254,874	254,874	16,895	10,752	0	27,647	—	282,521			
図書印刷製本費	12,547,197	12,547,197	595,495	27,068	0	622,563	—	13,169,760			
通信費	2,021,274	2,021,274	151,474	83,884	0	235,358	—	2,256,632			
光熱及び水料	405,028	405,028	27,846	17,720	0	45,566	—	450,594			
役務費	3,070,325	3,070,325	211,085	134,327	0	345,412	—	3,415,737			
租税公課	2,576,000	2,576,000	0	0	0	0	—	2,576,000			
雑費	486,789	486,789	26,596	63,365	0	89,961	—	576,750			

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計				法人会計	内部取引 消去	合計	備考	
	乗馬普及事業		乗馬施設等 登録事業	乗馬施設 活性化支援事業	共通						小計
	乗馬普及事業	小計			乗馬施設等 登録事業	乗馬施設 活性化支援事業					
退職給付費用	3,283,680	3,283,680	225,753	143,661	0	369,414	—	3,653,094			
賞与引当金繰入	105,719	105,719	7,268	4,625	0	11,893	—	117,612			
管理費	—	—	—	—	—	—	9,708,244	9,708,244			
役員報酬	—	—	—	—	—	—	804,425	804,425			
給与手当	—	—	—	—	—	—	5,217,982	5,217,982			
社会保険料	—	—	—	—	—	—	929,312	929,312			
福利厚生費	—	—	—	—	—	—	31,113	31,113			
会議及び講習会費	—	—	—	—	—	—	22,921	22,921			
旅費交通費	—	—	—	—	—	—	438,470	438,470			
従業員賃金	—	—	—	—	—	—	118,544	118,544			
備品及び借料費	—	—	—	—	—	—	753,087	753,087			
減価償却費	—	—	—	—	—	—	12,798	12,798			
消耗品費	—	—	—	—	—	—	33,791	33,791			
図書印刷製本費	—	—	—	—	—	—	85,069	85,069			
通信費	—	—	—	—	—	—	263,637	263,637			
光熱及び水料	—	—	—	—	—	—	55,691	55,691			
役務費	—	—	—	—	—	—	422,169	422,169			
雑費	—	—	—	—	—	—	53,192	53,192			
退職給付費用	—	—	—	—	—	—	451,506	451,506			
賞与引当金繰入	—	—	—	—	—	—	14,537	14,537			
経常費用計	213,430,689	213,430,689	6,020,050	3,136,025	0	9,156,075	9,708,244	232,295,008			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 24,583,994	△ 24,583,994	40,293,389	38,940	0	40,332,329	△ 3,471,750	12,276,585			
基本財産評価損益	0	0	0	0	0	0	0	0			
特定資産評価損益	0	0	0	0	0	0	0	0			
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0			
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0			
当期経常増減額	△ 24,583,994	△ 24,583,994	40,293,389	38,940	0	40,332,329	△ 3,471,750	12,276,585			
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0			
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0			
(2) 経常外費用	4	4	0	0	0	0	0	0			
固定資産除却損	4	4	0	0	0	0	0	0			
経常外費用計	4	4	0	0	0	0	0	0			
当期経常外増減額	△ 4	△ 4	0	0	0	0	0	△ 4			
他会計振替額	22,000,000	22,000,000	△ 22,000,000	△ 868,802	0	△ 22,868,802	868,802	0			
当期一般正味財産増減額	△ 2,583,998	△ 2,583,998	18,293,389	△ 829,862	0	17,463,527	△ 2,602,948	12,276,581			
一般正味財産期首残高	12,199,044	12,199,044	68,545,712	43,708,717	0	112,254,429	44,648,048	169,101,521			
一般正味財産期末残高	9,615,046	9,615,046	86,839,101	42,878,855	0	129,717,956	42,045,100	181,378,102			
II 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0			
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0			
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0			
III 正味財産期末残高	9,615,046	9,615,046	86,839,101	42,878,855	0	129,717,956	42,045,100	181,378,102			

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法を採用し、直接法により表示している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は役職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお退職給付債務は期末要支給額に基づいて計算している。

賞与引当金は職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

なし。

4. 特定資産の増減額及びその残額

特定資産の増減額及びその残額は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	42,638,294	4,104,600	0	46,742,894
乗馬振興事業特別積立資産	16,000,000	0	0	16,000,000
再貸付事業積立資産	39,844,814	868,802	0	40,713,616
合 計	98,483,108	4,973,402	0	103,456,510

5. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
退職給付引当預金	46,742,894	0	0	46,742,894
乗馬振興事業特別積立預金	16,000,000	0	16,000,000	0
再貸付事業積立預金	40,713,616	0	40,713,616	0
合 計	103,456,510	0	56,713,616	46,742,894

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
備 品	4,720,575	2,524,892	2,195,683
ソフトウェア	2,274,750	1,782,748	492,002
電話加入権	372,008	0	372,008
合 計	7,367,333	4,307,640	3,059,693

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高は、次のとおりである。

補助金等の 名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
日本中央競馬 会助成金	日本中央 競馬会	0	82,148,314	82,148,314	0	
乗馬等を通じ た被災地支援 (馬とのふれあ い)事業助成金	全国競馬・ 畜産振興会	0	18,177,267	18,177,267	0	
馬防疫強化対 策事業(乗用馬 防疫推進事業) 助成金	全国競馬・ 畜産振興会	0	32,369,032	32,369,032	0	
馬の流通に係 る調教技術向 上推進事業助 成金	全国競馬・ 畜産振興会	0	3,101,409	3,101,409	0	
馬の多様な利 活用推進検討 事業助成金	全国競馬・ 畜産振興会	0	2,974,046	2,974,046	0	

○ 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	46,742,894
② 会計基準変更時差異の未処理額	0
③ 退職給付引当金 (①+②)	46,742,894

(3) 退職給付費用に関する事項

① 勤務費用	4,104,600
② 会計基準変更時差異の費用処理額	0
③ 退職給付費用 (①+②)	4,104,600

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

付 属 明 細 書

1. 特定資産の明細

区分	科 目	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿残高
特定資産	退職給付引当資産	42,638,294	4,104,600	0	46,742,894
	乗馬振興事業 特別積立資産	16,000,000	0	0	16,000,000
	再貸付事業積立資産	39,844,814	868,802	0	40,713,616
	合 計	98,483,108	4,973,402	0	103,456,510

2. 引当金の明細

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	3,290,577	3,422,726	3,290,577	0	3,422,726
退職給付引当金	42,638,294	4,104,600	0	0	46,742,894

(注) 計上の理由及び算定方法については、財務諸表に対する注記に記載している。

財産目録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)					
現金 預金 未収金 仮払金 概算払金 立替金 貯蔵品		手元保管	運転資金として	42,092	
		普通預金		80,059,104	
		三菱東京UFJ銀行 本店 (2口座)	運転資金として	60,000,574	
		三井住友銀行 経堂支店 (6口座)	"	17,974,631	
		三菱東京UFJ銀行 自由が丘駅前支店 (2口座)	"	2,083,899	
		定期預金		60,000,000	
		三井住友銀行 経堂支店	運転資金として	60,000,000	
		郵便料金の立替分	法人会計の未収分	5,375	
		次年度事業にかかる傷害保険料等	乗馬普及事業の仮払金	508,150	
		出張旅費 3件	乗馬普及事業の概算払分	290,770	
再貸付事業物件の貸付料	乗馬施設活性化事業の立替分	244,458			
		3,982,427			
	「乗馬指導者教本」等のテキスト類 20,234冊	乗馬普及事業のテキストの在庫	2,722,722		
	ポニーライダー技能認定の認定バッジ 1,591個	乗馬普及事業の認定バッジの在庫	1,259,705		
流動資産合計				145,132,376	
(固定資産)					
特定資産					
退職給付引当資産		普通預金 三井住友銀行 経堂支店	役員に対する退職金の支払に備えた預金	12,253,030	
		定期預金 三菱東京UFJ銀行 自由が丘駅前支店	"	34,489,864	
		乗馬振興事業特別積立資産	乗馬普及及び振興の事業のために使用する預金	16,000,000	
		再貸付事業積立資産	乗馬施設活性化事業の借り入れ物件に対する保障の積立預金	16,000,000	
		普通預金 三菱東京UFJ銀行 自由が丘駅前支店	"	12,486,365	
		定期預金 三菱東京UFJ銀行 自由が丘駅前支店	"	28,227,251	
その他固定資産					
備品	事務所パソコン及び什器類 11件	公益目的保有財産の備品は1,766,105円であり、乗馬普及事業に使用している。その他、収益事業等会計として193,310円、法人会計として236,268円の備品を使用している。	2,195,683		
ソフトウェア	乗馬指導者管理システム及び会計ソフト等 4件	公益目的保有財産として492,002円のソフトウェアを使用している。	492,002		
電話加入権	5回線分	公益目的保有財産の電話加入権は271,566円であり、乗馬普及事業に使用している。その他、収益事業等会計として40,921円、法人会計として59,521円の電話加入権を使用している。	372,008		
固定資産合計				106,516,203	
資産合計				251,648,579	
(流動負債)					
未払金		印刷物・ホームページ更新料等 8件	乗馬普及事業の事業経費	4,881,276	
		消費税	消費税納税分	710,383	
		証明書発行手数料 1件	乗馬施設活性化事業の事業経費	1,350,700	
		通信費等の事務管理費 11件	法人会計管理費等の3月の経費支払分	3,240	
		社会保険料	役員に対する3月の社会保険料	1,556,894	
		給与手当	職員に対する3月分残業代	952,155	
				307,904	
				14,742,914	
		仮受金	指導者登録料 673人	乗馬施設等登録事業の次年度登録料	8,076,000
			新規施設等登録料として	"	235,000
	誤入金分 4件	返金予定分	37,000		
	日本中央競馬会からの助成金	助成金未使用分の返還分	3,860,686		
	公益財団法人全国競馬・畜産振興会からの助成金	助成金未使用分の返還分	2,534,228		
預り金	所得税	役員及び委員等に対する3月分所得税	480,667		
	住民税	役員に対する3月分住民税	187,820		
	乗馬施設再貸付事業に伴う手数料及び貸付金	乗馬施設活性化事業の事業経費及び手形差額分の現金預かり分	204,200		
		職員に対する12~3月分の賞与分	88,647		
賞与引当金	職員に対する12~3月分の賞与分		3,422,726		
流動負債合計				23,527,583	
(固定負債)					
退職給付引当金	役員に対するもの	役員に対する退職金の支払に備えたもの		46,742,894	
固定負債合計				46,742,894	
負債合計				70,270,477	
正味財産				181,378,102	

監 査 報 告

平成29年5月18日

公益社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会
会 長 細 野 利 昭 殿

公益社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会

監 事 神 谷 孝 之

監 事 原 口 吉 正

私たち監事は、定款第23条の規定に基づき、平成28年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。